

2025 年 6 月 20 日

ホテルオークラ京都 季節の旅 日帰りプラン
新シリーズ 宮廷文化の伝統と、その継承
第 1 回 衣紋 ～宮廷装束～ 9 月 18 日に実施

ホテルオークラ京都(本社:京都市中京区 (株)京都ホテル、代表取締役社長 福永法弘、東証スタンダード市場)は、2025 年 9 月 18 日(木)に、日帰りの旅行企画の新シリーズ「宮廷文化の伝統と、その継承 ～第 1 回 衣紋 ～宮廷装束～」を実施いたします。

今回、季節の旅の新シリーズとして、現代に受け継がれる宮廷文化の伝統にふれる日帰りプラン(全 4 回/隔月)を企画しました。第 1 回は「衣紋 ～宮廷装束～」をテーマにゆかりの地を訪ね、ご昼食後、衣紋道を代々家職とする山科言親氏にお話を伺います。衣紋道とは十二単や束帯などの華麗な装束を着付けるための技術を体系化したものです。平安時代末期に朝廷内の装束が柔装束から強装束へと変化したことにより一人で着ることが困難となり、仕立てや着付けに長けた衣紋者が必要とされるようになりました。山科家は代々宮中の衣装である装束の調進・着装を家職とし、30 代家元後嗣の衣紋道山科流若宗家の山科言親氏に受け継がれています。

旅の始まりは、開山以来多くの皇女が住持を務めた尼門跡寺院、「百々御所」とも呼ばれる、京都市上京区の「宝鏡寺」を特別拝観いたします。その後、場所を移し、京都西陣で創業より 300 余年の歴史ある名店「萬亀楼」にて約20種類の料理を盛り込んだ竹籠弁当をお愉しみいただきます。御所ゆかりの生間流式庖丁・有識料理を正式に継承する雅やかな技法や礼儀作法でのおもてなしにも注目です。お食事の後は、2 階広間にて山科氏による衣紋の解説とともに着装を見学し、千年の長きにわたる京都の宮中文化、まち、人々の暮らしについてお話しいたします。



宝鏡寺



束帯一式の飾り

【季節の旅について】

「季節の旅」はホテルオークラ京都が主催する旅行企画。原則 1 行程 1 回限りの各企画は、それぞれにテーマを設け、ホテルスタッフが実際に現地を訪ねコーディネート。“より深く知り、感じられる旅”をご提案しております。

首都圏をはじめ、地元京都市内、北海道から九州まで全国各地のお客様にご参加いただいております。リポートしてご利用くださるお客様も数多くいらっしゃいます。また、少人数制の催行で、添乗員資格を持つホテルスタッフが同行しますので、初めての方も安心してご参加いただけます。

◆季節の旅 特別プラン「宮廷文化の伝統と、その継承 第1回 衣紋 ～宮廷装束～」概要

【日 程】2025 年 9 月 18 日(木)

【料 金】1 名様 67,000 円 *食事、移動費、諸税、その他行程に必要な費用を含みます。

【ご予約・お問い合わせ】

ホテルオークラ京都 季節の旅事務局 [京都府知事登録旅行業 2-654 号] Phone:(075)211-5111(代表)

【受付開始】2025 年 7 月 7 日(月)10:00 より

*お申し込み期限 2025 年 9 月 8 日(月)(満席・催行中止の場合はこの限りではありません)

【行 程】

9 月 18 日(木)	9:30	ホテルオークラ京都 出発
	12:30 頃	●「宝鏡寺」 開山以来多くの皇女が住持を務めた尼門跡寺院 皇室とゆかり深く「百々御所」とも呼ばれる境内を特別拝観
		●「萬亀楼」／昼食 宮中の伝統と京文化の雅を継承する料亭 約 20 種類の料理を彩り豊かに盛り込んだ 「竹籠弁当」をお愉しみてください
		●「萬亀楼」広間にて 山科言親氏による衣紋の解説とともに着装を見学
	16:00 頃	ホテルオークラ京都 着・解散

*[最少催行人員]10 名様 [定員]20 名様 [添乗員]同行 *移動はジャンボタクシーを利用いたします。

*小学生以下のお子様はご参加いただけません。 *実施日の前日または当日のホテルオークラ京都のご宿泊優待もございます。

*上記行程は天候、交通、現地事情などにより変更となる場合がございます。

*「季節の旅」9 月は、このほか 5 つの行程をご用意しております。 [公式サイト]<https://www.hotel.kyoto/okura/travel/>

■宿泊プラン①(1泊2日) 菊の節句と若冲ゆかりの寺院／2025 年 9 月 8 日(月)～9 月 9 日(火)

別名「菊の節句」とも呼ばれる 9 月 9 日の重陽の節句に「賀茂別雷神社」の重陽神事に参拝いたします。また、伊藤若冲ゆかりの寺院「石峰寺」や「信行寺」に若冲作品を訪ねます。京都の名店「京大和」「山ばな 平八茶屋」でのお食事もございます。

■宿泊プラン②(1泊2日) 道具から紐解く わび茶の世界／2025 年 9 月 15 日(月・祝)～9 月 16 日(火)

数百年にわたり、京で千家流茶道の家元を支えてきた釜師、竹細工・柄杓師の職人や奈良の茶筌工房、赤膚焼の窯元を訪ね、道具を通じてわび茶の世界に親しみます。「Restaurant MOTOI」の“主客一体”のフレンチや「日本料理 いなだ」の季節感あふれる懐石も愉しめます。

■宿泊プラン③(1泊2日) 京都 美しき日本の伝統を訪ねて／2025 年 9 月 25 日(木)～9 月 26 日(金)

開館 20 周年を迎えた「京都迎賓館」を「賓客体験ガイドツアー」で通常非公開のお部屋を含む館内を貸し切りにて参観。また、尼門跡寺院の筆頭である「大聖寺」の特別参拝、京都迎賓館と縁ある工房、日本画家の作品なども訪ねます。お食事は、ホテル最上階の「ときわ」の鉄板焼、伝統と革新の京料理を探索する「京料理 木乃婦」にて名亭の味をご堪能ください。

■日帰りプラン①「もうひとりの琳派」第3回(全6回予定)「渡辺始興」／2025 年 9 月 11 日(木)

「琳派」の知られざる芸術家を識るシリーズの第 3 回「渡辺始興」。琳派の作品を多数所蔵する「細見美術館」を訪ね作品の特別鑑賞のほか「立本寺」「三時知恩寺」などゆかりの寺院を訪ねます。ご昼食はホテルの鉄板焼をご用意しております。

■日帰りプラン② 夏を歩く ～大自然に涼を求めて～ 第3回(全3回予定) 森の美景「芦生の森」／2025 年 9 月 19 日(金)

心を揺さぶる景色と涼を求めて自然を歩く夏の日帰り旅行の第 3 回は、京都府南丹市の山間部に広がる通称「芦生の森」を訪れ、一般の入林が制限される原生林を専門ガイドの案内で散策いたします。美山の自然の恵みも昼食・夕食でお愉しみてください。

*リリースの内容は発表現在のものです。諸般の事情により変更される場合がございます。

本件リリースに関するお問い合わせ先

ホテルオークラ京都 Since 1888 経営企画部 営業企画課 広報担当:岡田

〒604-8558 京都市中京区河原町御池／Phone: (075)254-2524・FAX: (075)211-5162／E-mail:t.okada@kyotohotel.co.jp